

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ながおか医療生活共同組合	代表者	羽賀 正人	法人・事業所の特徴	長岡市内で複数の診療所や多数の高齢者施設を運営する医療生活協同組合が平成19年に開設した小規模多機能型居宅介護施設である。認知症対応型共同生活介護が併設されている他、同じ法人の通所介護や介護付(混合型)有料老人ホームも隣設されており、互いに協力・連携して運営されている。また、経営母体の診療所とは日頃から緊密な連絡をとり情報を共有し、適切な医療が受けられるよう支援している。
事業所名	プラット笹崎	管理者	田中 太一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	2人	1人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	●改善計画は早めに取り組み、確実に実施できるようにする。	●改善計画は1ヶ月に1回開催している事業所会議にて検討し、速やかに改善に向け取り組んだが、実施できなかった計画もあった。	●スタッフ評価や事業所評価のまとめから、取組みが確認できた。 ●スタッフ評価・事業所評価項目に対し、職員の理解に差があり取組み方に微妙なズレがあったのではない。	●前回未達成の項目への取組みを、引き続き行う。 ●スタッフ評価や事業所評価項目に対する職員の理解度に差があるため、各自趣旨などを理解した上で取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	●利用者から安全に過ごしていただけるよう、棚の上には重い物品を置かず、棚を壁に固定し地震対策を行う。	●棚の上に置かれていた重い物品は倉庫の床へ移動、書棚の固定の他、食器戸棚の扉も固定し、地震対策を行った。	●季節ごとの飾り物が置いてあり、雰囲気が良い。 ●排泄臭もなく不快に思わない。 ●昼食後の時間に運営推進会議で何うが、気持ちよさそうにソファで過ごしています。 ●訪問の頻度が少なく不明な事が多い。	●常に居心地の良い空間となるように利用者や職員の意見を聞きながらテーブルやソファを配置し、排泄物により異臭がホールなどに留まらないように随時、換気とトイレの消臭に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	●広報誌を回覧する範囲を広げ、事業所の存在を知っていただき、困っている方の相談にのれるようにする。	●広報誌の範囲を広げたく、町内会長等にお願ひに上がったが、理解を得られず配布範囲を広げる事が出来なかった。	●保育園や小中学校との関わりがあると良い。 ●施設がある地域は高齢の方が少なく、場所や支援内容など知られていないのではない。 ●町内会の掃除や避難訓練に参加している。 ●会議に何うと何時も明るく元気に挨拶して下さる。	●以前交流を行っていた幼稚園や小学校へ再度働き掛け、子供達と利用者が楽しく交流ができる機会を設ける。 ●地域向け広報誌に事業所の概要を掲載し、地域の身近な事業所である事をお知らせする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	●利用者が楽しめるよう地域の行事やイベントの情報を収集し、参加できる機会を設ける。	●町内会長から情報を得たり職員が積極的に情報収集し、地域の行事やイベントへ多く参加できた。	●事業所が地域の行事に参加するだけでなく、広報誌に地域の方を行事に招く努力をされている。 ●利用者が事業所を利用していない時に、自宅でどのような生活を送られているかを、地域の方々が把握しあえると良い。 ●地域包括支援センターと連携を図ることにより、地域住民を交えた会議や地域課題に取り組めるのではない。 ●2ヶ月に1回、地域の方を交えた運営推進会議を開催している。 ●様々な外出を企画し、出かけている。	●利用者個々が暮している地域包括支援センターや民生委員等と日常的に連携を図り、地域課題と社会資源把握に努める。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の心配の方の情報を得た場合は、速やかに地域包括支援センターに報告し、連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●心配の方の情報を得ることがなかったため、地域包括支援センターに繋げ、連携を図ることはなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●分かり易い資料と丁寧な説明で、理解しやすい。 ●問題提起と改善計画及び評価の説明もある。 ●町内行事等を一緒に取り組もうと町内会長も会議に参加していただいている。 ●地域の高齢者率等は話題に上がるが、個人情報の問題もあり事例検討は行われていない。 ●地域のボランティアの方が多数お越しになられていて関係性が良い。 ●運営推進会議にて運営状況など聞かせていただいているが、事業所を見る機会が少なく意見が出しにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●会議の枠にとらわれずボランティアで来られる方など広く色々な方から意見を聞き、運営推進会議にて検討し事業の改善に繋げる。 ●運営推進会議構成員が施設内を見学できる機会を設ける。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運営推進会議開催日に水害時避難訓練を設け、運営推進会議参加者から訓練の様子を見ていただき、意見や要望を頂戴し改善に繋げる。 ●運営推進会議にて事業所の水害時のマニュアルを提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●9/11の運営推進会議開催日に水害時避難訓練を設け、構成員から意見や要望を頂戴し改善に繋げた。水害時マニュアルを運営推進会議にて提示し、事業所の対応方法を確認していただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所から消防、水害時避難訓練の案内があり、委員も参加した。 ●防災や水害の避難訓練を行う日が、事前にわかると参加しやすい。 ●火災以外の対策にも早期に取り組まれている。定期的に訓練を実施している。 ●水害時非難訓練は3事業所で実施され、実践的だった。 ●各、防災マニュアルを運営推進会議にて確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●防災や水害の避難訓練の実施日を、運営推進会議開催日である5月と9月の第2火曜日に定める。